

う え た かず み
植田 和美 UETA Kazumi

短期大学部 人間健康科食物栄養専攻 教授
E-mail : kazumi-ueta@shikoku-u.ac.jp

PROFILE 研究者略歴	DATA 主な業績
<p>■生年月 1955年 8月</p> <p>■学位 修士 (生活科学)(高知女子大学/2007. 3) 博士 (農学)(鳥取大学/2013. 3)</p> <p>■学歴 四国女子大学家政学部管理栄養士養成課程卒業(1978. 3) 高知女子大学大学院人間生活学研究科(修士課程)修了(2007. 3) 鳥取大学大学院連合農学研究科(博士課程)修了(2013. 3)</p> <p>■主な職歴 四国女子大学短期大学部副手 (1978. 4) 四国女子大学短期大学部助手 (1981. 4) 四国大学短期大学部講師(四国大学と改称)(1992. 4) 四国大学短期大学部助教授(2007. 4に准教授)(2000. 4) 四国大学短期大学部教授 (2008. 4)</p> <p>■専門分野 食生活学、食品科学</p> <p>■現在の研究 1) 徳島県の特産品や伝統的な加工食品を取り上げ、食文化的・食品学的な研究を行っている。 2) 未利用資源の活用方法について検討している。 3) 食用貝類に含まれるビタミンB₁₂の加工・調理による損失について検討をしている。</p> <p>■所属学会 日本家政学会、日本調理科学会、日本食品科学工学会、日本栄養・食糧学会、日本栄養士会 等</p> <p>■担当授業科目 [学 部] 食品加工学、食品加工学実習、人間健康概論、栄養学各論、栄養学各論実習、食品品質評価論、卒業実験、キャリア形成入門 [研究科] 助産学実践演習Ⅲ</p>	<p>■主な学会及び社会活動等</p> <p>1) 徳島県生活衛生営業指導センター評議員 (2007. 6～現在に至る) 2) 徳島県田園環境検討委員会委員 (2013. 5～現在に至る) 3) 徳島県公共事業評価委員会委員 (2013. 10～現在に至る) 4) 徳島県環境影響評価審査会委員 (2014. 4～現在に至る) 5) 日本栄養・食糧学会参与 (2014. 4～現在に至る) 6) 日本うどん学会理事 (2014. 9～現在に至る)</p> <p>■主な受賞歴</p> <p>(社)日本栄養士会会長表彰 (1998. 6) (社)徳島県栄養士会会長表彰 (2002. 5) (社)全国栄養士養成施設協会会長表彰 (2010. 11) 厚生労働大臣表彰 (2015. 9)</p> <p>■主な研究論文・著書等</p> <p>1) 「Broth from Canned Clams Is Suitable for Use as an Excellent Source of Free Vitamin B₁₂」(共著、2011、『Journal of Agricultural and Food Chemistry』、59) 2) 「Characterization of vitamin B₁₂ compounds from the brackish-water bivalve <i>Corbicula japonica</i>」(共著、2013、『FISHERIES SCIENCE』79) 3) 「中高齢におけるビタミンB₁₂の供給源となる食品の特定」(単著、2013、『四国大学人間生活科学研究所年報』第6号) 4) 「徳島県における魚の利用状況について」(共著、2017、『食品科学教育協議会会誌』第8巻1号) 5) 「パウンドケーキの性状における調製方法の影響」(単著、2017、『四国大学紀要自然科学編』第45号)</p>